



沿革

昭和50年	4月	分子科学研究所創設(昭和50年4月22日) 分子構造研究系(分子構造学第一研究部門、分子構造学第二研究部門) 電子構造研究系(基礎電子化学研究部門) 分子集団研究系(物性化学研究部門、分子集団研究部門) 機器センター 装置開発室
昭和51年	5月	理論研究系(分子基礎理論第一研究部門、分子基礎理論第二研究部門) 相關領域研究系(相關分子科学研究部門) 化学試料室
昭和52年	4月	相關領域研究系(相關分子科学第一研究部門、相關分子科学第二研究部門) 電子計算機センター 極低温センター
昭和53年	4月	電子構造研究系(電子状態動力学研究部門、電子構造研究部門) 分子集団研究系(基礎光化学研究部門)
昭和54年	4月	分子構造研究系(分子動力学研究部門)
昭和56年	4月	岡崎国立共同研究機構創設 昭和56年4月14日、分子科学研究所及び生物科学総合研究機構(基礎生物学研究所、生理学研究所)は総合化され、3研究所は岡崎国立共同研究機構として一体的に運営。 理論研究系(分子基礎理論第三研究部門)
昭和57年	4月	極端紫外光実験施設
昭和58年	4月	電子構造研究系(分子エネルギー変換研究部門) 分子集団研究系(分子集団動力学研究部門、極端紫外光研究部門)

昭和59年	4月	錯体化学実験施設(錯体合成研究部門、錯体触媒研究部門)
昭和61年	4月	錯体化学実験施設(配位結合研究部門)
昭和63年	10月	総合研究大学院大学開学 数物科学研究科構造分子科学専攻、機能分子科学専攻
平成元年	5月	分子集団研究系(界面分子科学研究部門) 相關領域研究系(有機構造活性研究部門) 錯体化学実験施設(錯体物性研究部門)
平成3年	4月	分子集団研究系(物性化学研究部門、分子集団動力学研究部門、分子集団研究部門) 極端紫外光科学研究系(基礎光化学研究部門、反応動力学研究部門、界面分子科学研究部門、極端紫外光研究部門)
平成7年	4月	相關領域研究系有機構造活性研究部門廃止 理論研究系(分子基礎理論第四研究部門)
平成8年	5月	相關領域研究系(分子クラスター研究部門)
平成9年	4月	分子制御レーザー開発研究センター 分子物質開発研究センター
平成12年	4月	電子計算機センター、錯体化学実験施設錯体合成研究部門廃止 電子計算機室 共通研究施設(統合バイオサイエンスセンター、計算科学研究センター、動物実験センター、アイソトープ実験センター)
平成14年	4月	分子物質開発研究センター廃止 分子スケールナノサイエンスセンター(分子金属素子・分子エレクトロニクス研究部門、ナノ触媒・生命分子素子研究部門、ナノ光計測研究部門、界面分子科学研究部門、分子クラスター研究部門)